

富山県立大学工学部 実務経験のある教員による授業科目

学科	配当学年	開講学期	単位数	単位区分	担当教員	授業科目	履修上の注意事項や学習上の助言
機械システム工学科	1年	前期	2	必修	宮本 泰行	機械製作実習	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 機械材料製造企業における勤務経験を有するパステル工房スタッフの協力を得て行う授業
機械システム工学科	1年	後期	2	選択	岡村 茂樹	機構学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 重工業メーカーで機械構造設計の実務に携わった経験を活かした授業
機械システム工学科	3年	前期	2	選択	鈴木 真由美	インターンシップA(機械)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) インターンシップ
機械システム工学科	3年	前期	1	選択	鈴木 真由美	インターンシップB(機械)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) インターンシップ
機械システム工学科	3年	前期	2	選択	大嶋 元啓	自動車工学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 自動車製造企業における勤務経験(寺島講師)を活かした授業
機械システム工学科	3年	前期	2	選択	岡村 茂樹	CAD/CAM	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 重工業メーカーでCAD等による設計製造の実務に携わった経験を活かした授業
機械システム工学科	3年	後期	2	選択	坂村 芳孝	航空機概論	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 航空機製造企業における勤務経験(戸田客員教授)を活かした授業

富山県立大学工学部 実務経験のある教員による授業科目

学科	配当学年	開講学期	単位数	単位区分	担当教員	授業科目	履修上の注意事項や学習上の助言
機械システム工学科	4年	後期	2	必修	機械システム共通	機械システム工学特別講義	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業等から講師を招いて行う授業

機械システム工学科単位計

15

知能ロボット工学科	2年	後期	2	選択	知能ロボット工学共通	知能ロボット工学特別講義1	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)学外の各種研究機関の研究者や企業人を招いたオムニバス形式の授業である。
知能ロボット工学科	3年	前期	2	選択	伊東 聡	インターンシップA(知能)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)学生は約2週間、企業において実践的な職場体験をする。
知能ロボット工学科	3年	前期	2	必修	知能ロボット工学共通	知能デザイン工学実験1	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)実務経験のある教員を交えて実験を実施する。
知能ロボット工学科	3年	前期	2	選択	本吉 達郎	知能ロボット工学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業でのロボット開発関連の実務に携わった経験を活かした講義を実施する。
知能ロボット工学科	3年	後期	2	選択	増田 寛之	ロボット創造演習	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)ロボットの設計、製作、稼働試験などのロボット開発の一連の開発を実践する。
知能ロボット工学科	3年	後期	2	選択	知能ロボット工学共通	企業経営概論(知能)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業などで活躍されている方々を講師として招聘した授業である。

富山県立大学工学部 実務経験のある教員による授業科目

学科	配当学年	開講学期	単位数	単位区分	担当教員	授業科目	履修上の注意事項や学習上の助言
知能ロボット工学科	3年	後期	2	選択	知能ロボット工学共通	知能デザイン工学特別講義2	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 富山県機電工業会の会員企業から、ものづくりの第一線で活躍する技術者を講師として招聘した授業である。
知能ロボット工学科	3年	後期	2	必修	知能ロボット工学共通	知能デザイン工学実験2	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 実務経験のある教員を交えて実験を実施する。

知能ロボット工学科単位計

16

電子・情報工学科	1年	後期	2	選択	鳥山 朋二	論理回路	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 企業等で技術開発に携わった経験を活かした授業
電子・情報工学科	2年	前期	2	選択	島山 哲夫	電子物性	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 企業等で技術開発に携わった経験を活かした授業
電子・情報工学科	2年	前期	2	選択	吉河 武文	電子回路1	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 企業等で技術開発に携わった経験を活かした授業
電子・情報工学科	2年	後期	2	選択	吉河 武文	電子回路2	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 企業等で技術開発に携わった経験を活かした授業
電子・情報工学科	3年	前期	2	選択	松田 敏弘	半導体素子工学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 企業等で技術開発に携わった経験を活かした授業

富山県立大学工学部 実務経験のある教員による授業科目

学科	配当学年	開講学期	単位数	単位区分	担当教員	授業科目	履修上の注意事項や学習上の助言
電子・情報工学科	3年	前期	2	選択	唐山 英明	生体情報工学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業等で技術開発に携わった経験を活かした授業
電子・情報工学科	3年	後期	2	選択	岩本 健嗣	プログラミング3	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業等で技術開発に携わった経験を生かした授業
電子・情報工学科	3年	後期	1	選択	岩本 健嗣	プログラミング演習3	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業等で技術開発に携わった経験を生かした授業
電子・情報工学科	3年	後期	2	選択	太田 聡	大規模通信システム工学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業等で技術開発に携わった経験を活かした授業

電子・情報工学科単位計

17

環境・社会基盤工学科	1年	後期	2	選択	立田 真文	資源循環工学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)環境・資源循環・廃棄物処理の実務に携わった経験を活かした授業
環境・社会基盤工学科	2年	前期	2	必修	古谷 元	土質力学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業等で調査・解析業務の実務に携わった経験を活かした授業
環境・社会基盤工学科	2年	前期	2	選択	伊藤 始	環境材料学(環境)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)建設関連企業でコンクリートの実務に携わった経験を活かした授業

富山県立大学工学部 実務経験のある教員による授業科目

学科	配当学年	開講学期	単位数	単位区分	担当教員	授業科目	履修上の注意事項や学習上の助言
環境・社会基盤工学科	2年	後期	2	選択	内田 慎哉	構造力学2	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 企業で社会基盤施設の施工の実務に携わった経験を活かした授業
環境・社会基盤工学科	2年	後期	1	選択	立田 真文	資源循環工学実験実習	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 環境・資源循環・廃棄物処理の実務に携わった経験を活かした実習
環境・社会基盤工学科	3年	前期	2	選択	伊藤 始	インターンシップA(環境)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) インターンシップ
環境・社会基盤工学科	3年	前期	2	選択	川上 智規	大気環境管理	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 企業で大気汚染防止設備の設計、建設、運転の実務に携わった経験を活かした授業
環境・社会基盤工学科	3年	前期	1	選択	古谷 元	環境材料実験	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 建設関連企業でコンクリートの実務に携わった経験を活かした授業、企業等で調査業務の実務に携わった経験を活かした授業
環境・社会基盤工学科	3年	前期	2	選択	内田 慎哉	社会基盤メンテナンス工学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 企業で社会基盤施設の施工の実務に携わった経験を活かした授業
環境・社会基盤工学科	3年	後期	2	選択	環境・社会基盤工学共通	企業経営概論(環境)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 企業等から講師を招いて行う。

富山県立大学工学部 実務経験のある教員による授業科目

学科	配当学年	開講学期	単位数	単位区分	担当教員	授業科目	履修上の注意事項や学習上の助言
環境・社会基盤工学科	3年	後期	2	選択	古谷 元	土木施工管理	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業等で工程管理業務の実務に携わった経験を活かした授業
環境・社会基盤工学科	3年	後期	1	選択	伊藤 始	構造設計演習	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)建設関連企業で設計支援の実務に携わった経験を活かした授業

環境・社会基盤工学科単位計

21

生物工学科	1年	後期	2	必修	加藤 康夫	微生物学1	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業(新日本製鐵株式会社)での創薬に関する研究の実務経験を活かした授業を行う
生物工学科	2年	後期	2	選択	大島 拓	ゲノム工学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)製薬会社での微生物を用いた研究の実務経験を生かした授業を行う
生物工学科	2年	後期	2	選択	伊藤 伸哉	生化学3	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業(天野エンザイム株)での酵素開発に関する研究の実務経験を活かした授業を行う
生物工学科	3年	前期	2	選択	生城 真一	インターンシップA(生物)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)学生が企業に行き、実務を行う。
生物工学科	3年	前期	2	必修	竹内 勝信	技術者倫理(生物)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)企業等から講師を招いて行う。

富山県立大学工学部 実務経験のある教員による授業科目

学科	配当学年	開講学期	単位数	単位区分	担当教員	授業科目	履修上の注意事項や学習上の助言
生物工学科	3年	前期	2	選択	鎌倉 昌樹	食品生理学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 企業(ポーラ化成工業株式会社)での肌科学に関する研究の実務経験を活かした授業を行う
生物工学科	3年	後期	2	選択	奥 直也	生体高分子化学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 飲料メーカーでの食品成分に関する研究の実務経験を活かした授業を行う。
生物工学科	3年	後期	2	選択	伊藤 伸哉	蛋白質工学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 企業(天野エンザイム株)での酵素開発に関する研究の実務経験を活かした授業を行う
生物工学科	3年	後期	2	選択	浅野 泰久	酵素有機化学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 財団法人相模中央化学研究所での酵素開発と産業利用に関する研究の実務経験を活かした授業

生物工学科単位計

18

医薬品工学科	1年	後期	2	必修	榑 利之	薬物概論	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 製薬関連企業における勤務経験を活かした授業
医薬品工学科	2年	前期	2	必修	榑 利之	生理学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 製薬関連企業における勤務経験を活かした授業
医薬品工学科	2年	前期	2	選択	長井 良憲	病原微生物学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 医師として感染症の診療に携わった経験を活かした授業

富山県立大学工学部 実務経験のある教員による授業科目

学科	配当学年	開講学期	単位数	単位区分	担当教員	授業科目	履修上の注意事項や学習上の助言
医薬品工学科	2年	後期	2	選択	長井 良憲	免疫学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 医師として免疫異常疾患の診療に携わった経験を活かした授業
医薬品工学科	2年	後期	2	選択	竹井 敏	医薬品材料工学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 化学関連企業における勤務経験を活かした授業
医薬品工学科	3年	前期	1	必修	医薬品工学共通	医薬品工学実験3	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 製薬(村上)、化学(竹井)関連企業における勤務経験を活かした実験
医薬品工学科	3年	前期	1	必修	医薬品工学共通	医薬品工学実験6	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 製薬関連企業における勤務経験を活かした実験
医薬品工学科	3年	前期	1	必修	医薬品工学共通	医薬品工学実験7	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 製薬・化学関連企業に勤務、あるいは医師としての診療経験を活かした実験
医薬品工学科	3年	前期	2	必修	竹井 敏	技術者倫理(医薬)	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 化学関連企業における勤務経験を活かした授業
医薬品工学科	3年	前期	1	選択	竹井 敏	物理化学演習	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。) 化学関連企業における勤務経験を活かした演習

富山県立大学工学部 実務経験のある教員による授業科目

学科	配当学年	開講学期	単位数	単位区分	担当教員	授業科目	履修上の注意事項や学習上の助言
医薬品工学科	3年	前期	1	必修	榑 利之	生化学演習	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)製薬関連企業における実務経験を活かした演習
医薬品工学科	3年	前期	2	選択	村上 達也	製剤工学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)製薬関連企業における勤務経験を活かした授業
医薬品工学科	3年	後期	2	選択	長井 良憲	再生医療工学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)医師として難治性疾患の診療に携わった経験を活かした授業
医薬品工学科	3年	後期	1	必修	医薬品工学共通	医薬品工学実験5	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)医師として診療に携わった経験を活かした実験
医薬品工学科	3年	後期	2	選択	村上 達也	薬物送達学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)製薬関連企業における勤務経験を活かした授業
医薬品工学科	3年	後期	2	選択	榑 利之	薬物動態学	(この授業科目は、実務経験のある教員による授業科目または主として実践的教育から構成される授業科目です。)製薬関連企業における勤務経験を活かした授業

医薬品工学科単位計

26